



レイヤ2メッシュの透過性の設定

- レイヤ2メッシュの透過性の設定 (1ページ)
- CLIを使用したレイヤ2プロトコル転送の設定と確認 (2ページ)
- GUIを使用したレイヤ2プロトコル転送の設定 (4ページ)

レイヤ2メッシュの透過性の設定

レイヤ2メッシュ透過性機能を使用すると、特定のプロトコルのイーサネットタイプを選択できます。イーサネットタイプを転送するには、CLI コマンドまたは GUI を使用して、ネットワークを有効または無効にします。次のリストにある予約済みイーサネットタイプは設定できません。

表 1: 予約済みイーサネットタイプのリスト

イーサネットタイプ（範囲）	転送可能	その他の情報
0x0000 ~ 0x05FF	ユーザー設定可能	イーサネット I フレーム。STP と CDP は他の設定オプションの影響を受けます
0x0800	対応	IPv4
0x0806	対応	ARP (IPv4)
0x0900 ~ 0x09FF	非対応	URWB シグナリングプロトコル
0x8100	対応	IEEE 802.1Q VLAN カプセル化
0x8847 ~ 0x8848	非対応	MPLS
0xFFFF	非対応	IANA 予約済み

MPLS レイヤ2モードで使用する場合、URWB データプレーンメッシュネットワークでは次の機能がサポートされます。

■ CLI を使用したレイヤ2プロトコル転送の設定と確認

- ・レイヤ2メッシュ透過性機能を使用すると、許可されるイーサネットタイプを選択的にフィルタリングすることで、URWB ネットワーク全体で非 IPv4 レイヤ2プロトコルを転送します。
- ・URWB ネットワークに存在するイーサネットタイプが自動的に検出され、レポートされます。
- ・許可リストのイーサネットタイプを追加および削除する機能。
- ・便利な方法で完全な透過性を設定する（すべてのレイヤ2プロトコルを有効にする）機能。
- ・CLI と GUI の両方がサポートされます。

CLI を使用したレイヤ2プロトコル転送の設定と確認

レイヤ2プロトコル転送を設定するには、次の CLI コマンドを使用します。

許可リストにイーサネットタイプを追加するには、次の CLI コマンドを使用します。

```
Device# configure mpls ether-filter allow-list add
<0x0-0xffff> ether-type value
    all allow all ether-types
```

例：

```
Device# configure mpls ether-filter allow-list add 0x86DD
Device# write
Device# reload

Device# show mpls config
...
Ethernet Filter allow-list: 0x8892 0x8204 0x86dd, ethernet-I block
...
```

許可リストのイーサネットタイプを削除するには、次の CLI コマンドを使用します。

```
Device# configure mpls ether-filter allow-list delete
    <0x0-0xffff> ether-type value
```

例：

```
Device# configure mpls ether-filter allow-list delete 0x86DD
Device# write
Device# reload

Device# show mpls config
...
Ethernet Filter allow-list: 0x8892 0x8204, ethernet-I block
...
```

許可リストのすべてのイーサネットタイプをクリアするには、次の CLI コマンドを使用します。

```
Device# configure mpls ether-filter allow-list clear
```

例：

```

Device# show mpls config
...
Ethernet Filter allow-list: 0x8892 0x8204 0x86dd, ethernet-I block
...
Device# configure mpls ether-filter allow-list clear
Device# write
Device# reload

Device# show mpls config
...
Ethernet Filter allow-list: none, ethernet-I block
...

```

許可リストにすべてのイーサネットタイプを追加するには、次のCLIコマンドを使用します。

```
Device# configure mpls ether-filter allow-list add all
```

例：

```

Device# configure mpls ether-filter allow-list add all
Device# write
Device# reload

Device# show mpls config
...
Ethernet Filter allow-list: all, ethernet-I block

```



(注) **all** キーワードは、イーサネットフィルタをオールパスモードに設定するために使用されます（許可リストに単一のエントリ 0x0000 を入力します）。

検出されたイーサネットタイプのリストをクリアするには、次のCLIコマンドを使用します。

```
Device# configure mpls ether-filter table clear
```

例：

```

Device# show mpls ether-filter
  Ether-type Direction Description
    0x8899      INGRESS      ---
    0x86DD      INGRESS      IPv6
Device# configure mpls ether-filter table clear
Cisco-81.160.136#show mpls ether-filter
  Ether-type Direction Description
    0x8899      INGRESS      ---

```



(注) 検出プロセスは、検出されたイーサネットタイプをクリアした後、バックグラウンドで動作します。

イーサネットIプロトコルを設定するには、次のCLIコマンドを使用します。

```
Device# configure mpls ether-filter ethernet-I forward
```

例：

```

Device# configure mpls ether-filter ethernet-I forward
Device# write
Device# reload

```

■ GUI を使用したレイヤ2プロトコル転送の設定

```
Device# show mpls config
...
Ethernet Filter allow-list: 0x88F8 0x891D, ethernet-I forward
...
```

```
Device# configure mpls ether-filter ethernet-I block
```

例：

```
Device# configure mpls ether-filter ethernet-I block
Device#write
Device# reboot

Device# show mpls config
...
Ethernet Filter allow-list: 0x88F8 0x891D, ethernet-I block
```

許可されたイーサネットタイプのリストを確認するには、次の show コマンドを使用します。

```
Device# show mpls config
```

例：

```
Device# show mpls config
...
Ethernet Filter allow-list: 0x8892 0x8204 0x86dd, ethernet-I block
...
```

検出されたイーサネットタイプのリストを確認するには、次の show コマンドを使用します。

```
Device# show mpls ether-filter table
```

例：

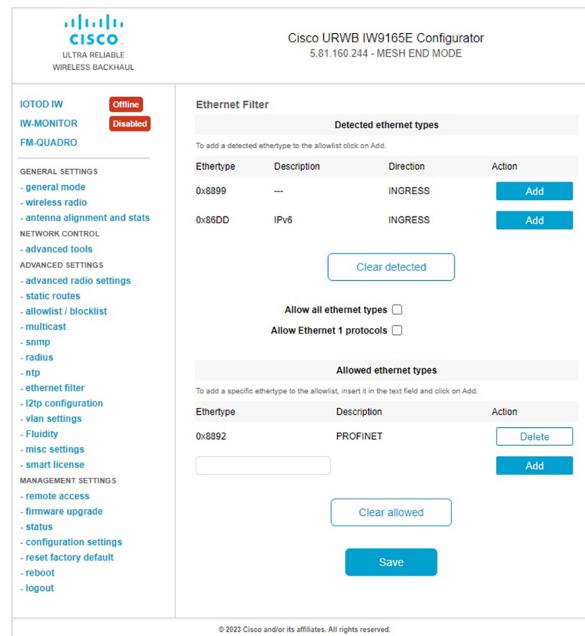
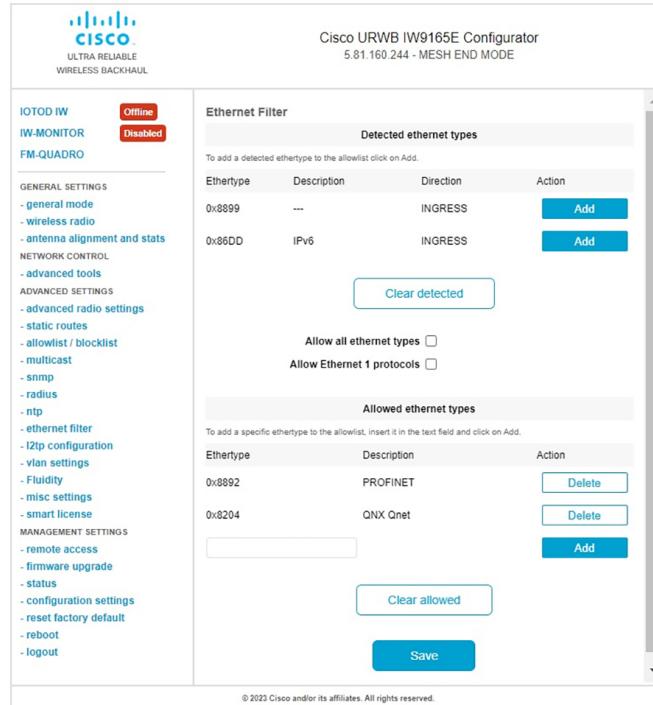
```
Device# show mpls ether-filter table
Ether-type      Direction     Description
0x8899          INGRESS      ---
0x86DD          INGRESS      IPv6
```

GUI を使用したレイヤ2プロトコル転送の設定

特定のイーサネットタイプと検出されたイーサネットタイプを許可リストに追加するには、次の手順を実行します。

1. [ADVANCED SETTINGS] で、[ethernet filter] をクリックします。
[Ethernet Filter] ウィンドウが表示されます。
2. [Detected ethernet types] セクションで、[Add] をクリックして許可リストにイーサネットタイプを追加します。
3. 追加し終えると、追加済みのイーサネットタイプが [Allowed Ethernet type] セクションに反映されます。
4. [Allowed ethernet types] セクションで、特定のイーサネットタイプを許可リストに追加するには、テキストボックスに [Ethertype] 名を入力し、[Add] をクリックします。

次の画像は、許可リストに追加された特定のイーサネットタイプと検出されたイーサネットタイプを示しています。



許可リストから許可されたイーサネットタイプをすべてクリアするには、次の手順を実行します。

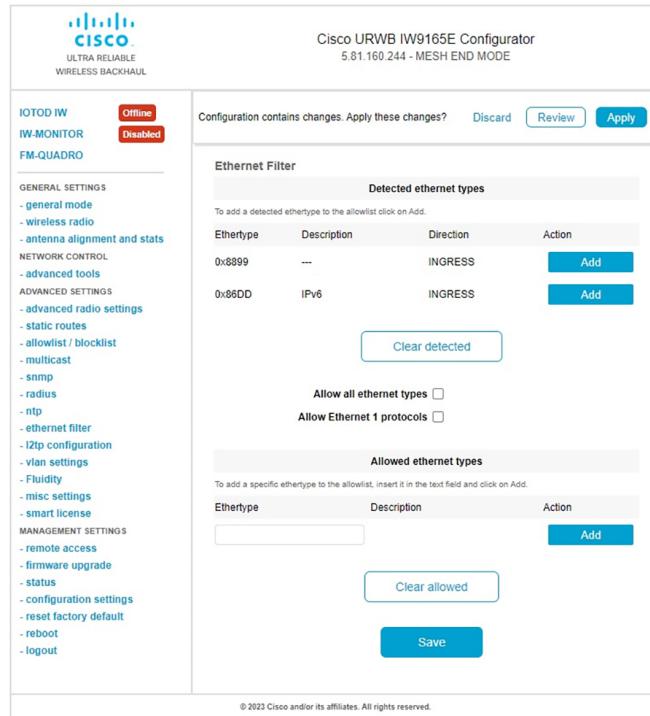
1. [ADVANCED SETTINGS] で、[ethernet filter] をクリックします。

■ GUI を使用したレイヤ2プロトコル転送の設定

[Ethernet Filter] ウィンドウが表示されます。

2. 許可リストからすべてのイーサネットタイプをクリアするには、[Allowed ethernet types] セクションで [Clear allowed] をクリックします。
3. [Clear allowed] をクリックすると、許可リストからすべてのイーサネットタイプがクリアされます。

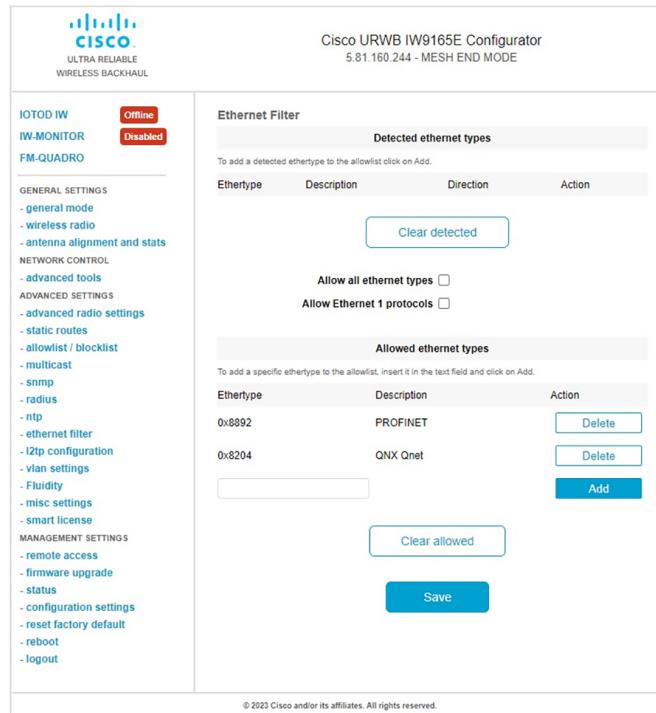
次の画像は、許可リストから許可されたイーサネットタイプがすべてクリアされたことを示しています。



許可リストから検出されたイーサネットタイプをすべてクリアするには、次の手順を実行します。

1. [ADVANCED SETTINGS] で、[ethernet filter] をクリックします。
[Ethernet Filter] ウィンドウが表示されます。
2. [Detected ethernet types] セクションで [Clear detected] をクリックして、許可リストから検出されたイーサネットタイプをクリアします。
3. [Clear detected] をクリックすると、[Detected ethernet types] セクションのイーサネットタイプがクリアされます。

次の画像は、許可リストから検出されたイーサネットタイプがすべてクリアされたことを示しています。

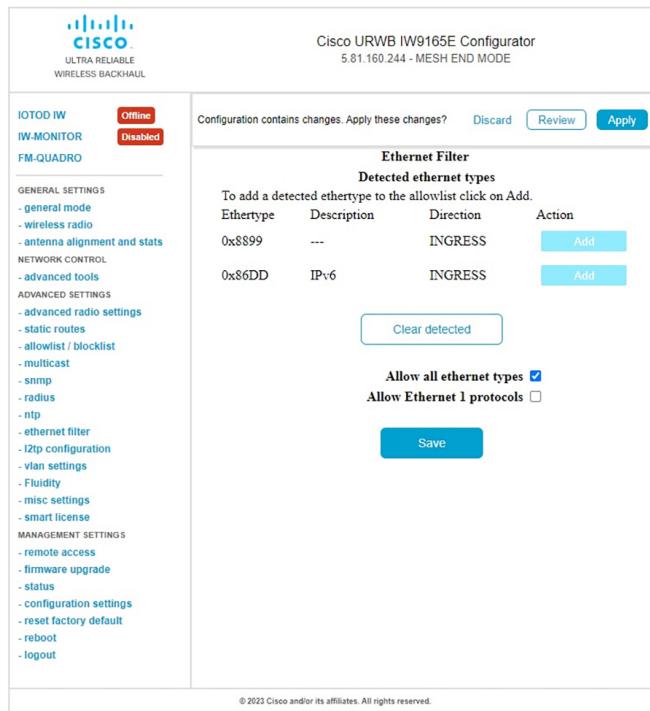


すべてのイーサネットタイプを許可リストに追加する（許可する）には、次の手順を実行します。

1. [ADVANCED SETTINGS] で、[ethernet filter] をクリックします。
[Ethernet Filter] ウィンドウが表示されます。
2. [Ethernet Filter] セクションの [Allow all ethernet types] チェックボックスをオンにして、すべてのイーサネットタイプを許可リストで許可します。
3. [Save] に続いて [Apply] をクリックして、設定を変更します。

次の画像では、すべてのイーサネットタイプが許可リストに追加されています。

GUI を使用したレイヤ2プロトコル転送の設定



イーサネット1プロトコルを設定するには、次の手順を実行します。

1. [ADVANCED SETTINGS] で、[ethernet filter] をクリックします。
[Ethernet Filter] ウィンドウが表示されます。
2. [Ethernet Filter] セクションの [Allow Ethernet 1 protocols] チェックボックスをオンにして、イーサネット1プロトコルモードを有効にします。
3. [Save] に続いて [Apply] をクリックして、設定を変更します。

次の画像は、イーサネット1プロトコルを許可する設定を示しています。

Cisco URWB IW9165E Configurator
5.81.160.244 - MESH END MODE

Ethernet Filter

To add a detected ethernet type to the allowlist click on Add.

Ethertype	Description	Direction	Action
0x8899	---	INGRESS	Add
0x86DD	IPv6	INGRESS	Add

Allowed ethernet types

To add a specific ethernet type to the allowlist, insert it in the text field and click on Add.

Ethertype	Description	Action
0x8892	PROFINET	Delete
0x8204	QNX Qnet	Delete

Buttons:

- Clear detected
- Allow all ethernet types
- Allow Ethernet 1 protocols
- Clear allowed
- Save

© 2023 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

■ GUI を使用したレイヤ2プロトコル転送の設定

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。